

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 13日

岐阜県知事 殿

提出者

住 所 岐阜県下呂市萩原町跡津439-1

氏 名 日産工業株式会社

代表取締役社長 島 秀太郎

電話番号 0576-52-2114

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日産工業株式会社
事業場の所在地	岐阜県下呂市萩原町跡津439-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合建設業
② 事業の規模	令和4年度 完成工事高 23億2,566万円
③ 従業員数	63名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事により発生した廃棄物は、種類ごとに分別をし、自社又は許可を受けた収集運搬会社が処分会社へ処理を委託する。</li> <li>・ 収集運搬会社及び処分委託会社との契約は、各現場毎に建設廃棄物処理委託契約書等により予め行っておく</li> <li>・ 廃棄物の持ち込みには、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を発行し、照合確認を行う。</li> <li>・ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）は、社内にて5年間保管する。</li> </ul>

（日本産業規格 A列4番）



## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長



各部門長（土木本部部長 及び 建築本部部長）



各現場（現場代理人 又は 主任技術者・監理技術者）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4 年度）実績】 ※ 別紙1のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事により発生した廃棄物は、種類ごとに分別をし、自社又は許可を受けた収集運搬会社が処分会社へ処理を委託する。</li> <li>・ 収集運搬会社及び処分委託会社との契約は、各現場毎に建設廃棄物処理委託契約書等により予め行っておく</li> <li>・ 廃棄物の持ち込みには、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を発行し、照合確認を行う。</li> </ul>	
②計画	【目標】 ※ 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	（今後実施する予定の取組）           引き続き、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事により発生する廃棄物は、種類ごとに分別をし、自社又は許可を受けた収集運搬会社が処分会社へ処理を委託する。</li> <li>・ 収集運搬会社及び処分委託会社との契約は、各現場毎に建設廃棄物処理委託契約書等により予め行っておく</li> <li>・ 廃棄物の持ち込みには、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を発行し、照合確認を行う。</li> </ul>	

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各現場で発生した廃棄物は、産業廃棄物保管場所である旨を掲示されている場所に、廃棄物が混ざらない様 種類別に分別をしている。</li> </ul>
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）           引き続き、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各現場で発生する廃棄物は、産業廃棄物保管場所である旨を掲示されている場所に、廃棄物が混ざらない様 種類別に分別をする。</li> </ul>

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4 年度）実績】		※ 別紙1のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 工事により発生した廃棄物は、種類ごとに分別をし、自社又は許可を受けた収集運搬会社が処分会社へ処理を委託する。 ・ 収集運搬会社及び処分委託会社との契約は、各現場毎に建設廃棄物処理委託契約書等により予め行っておく ・ 廃棄物の持ち込みには、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を発行し、照合確認を行う。		

(第5面)

②計画	【目標】 ※ 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全 処 理 委 託 量	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、 ・ 工事により発生する廃棄物は、種類ごとに分別をし、自社又は許可を受けた収集運搬会社が処分会社へ処理を委託する。 ・ 収集運搬会社及び処分委託会社との契約は、各現場毎に建設廃棄物処理委託契約書等により予め行っておく ・ 廃棄物の持ち込みには、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を発行し、照合確認を行う。	
※事務処理欄		

## 別紙1

## 産業廃棄物処理 【前年度（令和4年度）実績】

単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類	木くず	汚泥	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類	金属くず
	コンクリートがら	アスファルトがら						
排出量	1,260.38	351.59	340.50	96.62	2.34	0.15	32.33	0.74
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	1,260.38	351.59	340.50	96.62	2.34	0.15	32.33	0.74
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	16.67	0	1.03	0.15	24.98	0.74
再利用業者への処理委託量	1,260.38	351.59	340.50	0	0	0	0	0.74
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0

## 別紙1

## 産業廃棄物処理 【前年度（令和4年度）実績】

単位：t

産業廃棄物の種類	石膏ボード	廃石膏くず	ガラス・陶磁器くず	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)	建設混合廃棄物 (安定型)	合 計
排出量	52.00	23.68	39.83	12.51	67.57	35.57	2,315.81
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0.00
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0.00
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0.00
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0.00
全処理委託量	52.00	23.68	39.83	12.51	67.57	35.57	2,315.81
優良認定処理業者への処理委託量	52.00	23.68	4.53	0	67.57	35.57	226.92
再利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	1,953.21
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0.00

## 別紙2

## 産業廃棄物処理【今年度（令和5年度）計画】

単位：t

産業廃棄物の種類		がれき類 コンクリートが ら	がれき類 アスファルトが ら	木くず	汚泥	繊維くず	紙くず	廃プラスチック 類	金属くず
排出量		1,300.00	350.00	300.00	100.00	3.00	1.00	35.00	1.00
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0	0
全処理委託量		1,300.00	350.00	300.00	100.00	3.00	1.00	35.00	1.00
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	15.00	0	1.30	1.00	25.00	1.00
	再利用業者への処理委託量	1,300.00	350.00	300.00	0	0	0	0	1.00
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0

## 別紙2

## 産業廃棄物処理【今年度（令和5年度）計画】

単位：t

産業廃棄物の種類		石膏ボード	廃石膏くず	ガラス・陶磁器 くず	その他がれき類	建設混合廃棄物 (管理型)	建設混合廃棄物 (安定型)	合 計
排出量		50.00	20.00	30.00	10.00	50.00	30.00	2,280.00
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0.00
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0.00
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0.00
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0	0	0.00
全処理委託量		50.00	20.00	30.00	10.00	50.00	30.00	2,280.00
	優良認定処理業者への処理委託量	50.00	20.00	30.00	10.00	50.00	30.00	233.30
	再利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	1,951.00
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0.00
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0.00

